

新体操女子 2021年道内大会適用規則

1 (個人)新体操大会小・中・高1種目の部・全道ジュニアCクラス・高校2部		
① 2017-2020年版 (日体協HP確認事項含む) (公財)日本体操協会競技規則・採点規則ジュニアルールを適用する。 高校2部・日体協シニアルール一部改訂を適用する。		
② 個人身体難度(BD)は技術ディレティブの減点ET-0.5までを有効とする。(道高体連2部ルール参照)		
③ 難度・減点について⇒ルール通り		
④ 高体連大会2部は高体連大会2部ルール採用		
⑤ 日本体操協会競技規則手具の規格とするが、以下も可。		
リボンの長さ ・小1～小5は4m以上 ・小6～中3は5m以上 ・高校2部は5.5m以上	ボール ・小1～4はジュニア用(ミドルボール)可 フープ ・小学生は60～75cm可	クラブ ・小1～小5はジュニア用可
2 (個人)新体操大会小・中2種目の部、全道ジュニアABクラス、中体連		
① 2017-2020年版 (日体協HP確認事項含む) (公財)日本体操協会競技規則・採点規則ジュニアルールを適用する。		
中体連ルールを含む * 中体連個人⇒クラブ・リボン * 中体連団体⇒ボール5	日本体操協会競技規則手具の規格とするが リボンの長さ ・小1～小5は4m以上 ・小6～中3は5m以上 クラブ ・小1～小5はジュニア用可	
	ボール ・小1～4はジュニア用(ミドルボール)可 フープ ・小学生は60～75cm可 中学団体リボン4.8m以上 中学個人リボン5m以上	
3 (個人)新体操大会高校一般2種目の部、国体予選、選手権、高体連1部(シニア)全日本ジュニア予選、選手権(ジュニア)		
① シニア・2017-2020年版 (日体協HP確認事項含む) (公財)日本体操協会競技規則・採点規則シニアルール及び高校適用規則を適用する。 * シニア個人⇒フープ・リボン * シニア団体⇒フープ3クラブ2組 * シニア団体新人戦⇒フープ5		
② ジュニア・2017-2020年版 (公財)日本体操協会競技規則・採点規則ジュニアルールを適用する。		
ジュニア個人⇒クラブ・リボン 全日本Jr予選も同手具 決 勝⇒フープ・ボール * ジュニア団体⇒新体操大会自由 ⇒全日本Jr予選・選手権 団体ボール5 ⇒全道Jr同手具5	日本体操協会競技規則手具の規格とするが リボンの長さ ・小1～小5は4m以上 ・小6～中3は5m以上 クラブ ・小1～小5はジュニア用可	
	ボール ・小1～4はジュニア用(ミドルボール)可 フープ ・小学生は60～75cm可 高校団体リボン5.5m以上 中学以下団体リボン4.8m以上	
4 (団体)国体予選、新体操大会、選手権、全道ジュニア、高体連、中体連		
① ジュニア団体・新体操大会、選手権、全日本ジュニア予選、全道ジュニア、中体連 2017-2020年版 (日体協HP確認事項含む) (公財)日本体操協会競技規則・採点規則ジュニアルールを適用する。		
② シニア団体・新体操大会、国体予選、選手権、高体連 2017-2020年版 (日体協HP確認事項含む) (公財)日本体操協会競技規則・採点規則シニアルールを適用する。		
③ 徒手団体(新体操大会)・ルール⇒札幌体操連盟競技規則一部変更 ジュニア4名徒手団体・北海道体操連盟競技規則(Dより-1.5減点)		
		団体手具について メンバーに学年に達して ない選手が一人でもい ば個人手具と同様規格 ジュニア手具・シニア手具 どちらでも良い

* 上記ルールについて一部変更を含む(審判等)

* 予備手具については、各クラブ、学校の協力をお願いしたい。

* 道内大会の化粧は認めない。

* 音響は道連で用意します。